



沿革概要

明治30年10月 1日 (1897年)	山口県「大島郡立大島海員学校」創設
同年10月 1日 (1897年)	初代校長に海軍予備大尉馬来常德が任命される
明治34年 5月11日 (1901年)	「山口県立大島商船学校」となる
同年 5月11日 (1901年)	初代校長に菅野紋吉が任命される
昭和21年 4月 8日 (1946年)	鹿児島商船学校の廃止、同校の生徒全員を本校に編入
昭和26年 4月 1日 (1951年)	国立学校設置法の一部改正により「国立大島商船高等学校」となる
同年 4月 1日 (1951年)	初代校長に富岡外雄が任命される
昭和42年 6月 1日 (1967年)	国立学校設置法の一部改正により国立高等専門学校に昇格する 「国立大島商船高等専門学校」(航海学科40名・機関学科40名の2学科2学級体制)
同年 6月16日 (1967年)	初代校長に東京商船大学名誉教授鮫島直人が任命される
昭和44年 4月 1日 (1969年)	機関学科1学級増設(航海学科40名・機関学科80名の2学科3学級体制)
昭和47年 9月30日 (1972年)	第1回卒業証書授与式举行
昭和60年 4月 1日 (1985年)	機関学科1学級を電子機械工学科に改組 (航海学科・機関学科・電子機械工学科の3学科体制)
昭和63年 4月 1日 (1988年)	航海学科・機関学科を商船学科・情報工学科に改組(現在の学科体制になる)
平成 2年 2月 3日 (1990年)	新校歌校内発表会举行
平成 5年12月 6日 (1993年)	練習船大島丸(3代目)竣工
平成 9年10月31日 (1997年)	創基100周年・高専創立30周年記念式典举行
平成16年 3月22日 (2004年)	実習船すばる竣工
平成16年 4月 1日 (2004年)	独立行政法人国立高等専門学校機構法により、独立行政法人へ移行
平成17年 4月 1日 (2005年)	専攻科設置(海洋交通システム学専攻4名、電子・情報システム工学専攻8名)
平成20年 2月 8日 (2008年)	「ものづくり教育研究棟」(専攻科棟)竣工
平成29年11月18日 (2017年)	創基120周年・高専創立50周年記念式典举行
令和 5年 3月13日 (2023年)	練習船大島丸(4代目)竣工